

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

73号
2016年6月16日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局
千葉市中央区要町2-8 DCC会館内
〒043-2222-7207
nationwidemovement@yahoo.co.jp

新10万署名の推進を

国鉄闘争全国運動6・5集会に1626人



労働法制改悪阻止へ共同した力の結集を (6月5日 東京)

東京・江戸川区総合文化センターで6月5日、国鉄闘争全国運動の全国集会が開催されました。発言の一部を紹介します。(文責は事務局)

国鉄闘争全国運動がつくりだした情勢

木下浩平 (全国金属機械労組港合同執行委員)

「化学総連が連合を脱退した。金属労協が連合脱退で揺れている」というニュースを聞きまして。中曽根首相は、連合結成によって戦争・改憲と労働法制の大改悪をやる目論見だったと思います。その連合が目の前で大崩壊を始めている。労働運動の大再編が始まっている。

この1年の闘いを振り返ったときに、6・30最高裁決定があった。動労総連合が全国で感動的に闘っている。2010年4・

階級的労働運動の再生を切り開く運動

平山正行 (全日本建設運輸連帯労働組合 関西地区生コン支部執行委員)

国鉄分割・民営化が中曽根内閣と日経連による闘う労働組合

労働法制解体に反撃する力づくりだす

伊藤 晃 (国鉄闘争全国運動呼びかけ人)

改憲と雇用・労働破壊に対する反撃の2つは別のこのようにも見えますが、実は一つのことである。労働法制解体は、人びとの生活を崩壊するものである。それは人民の政治的力と意思をバラバラにする意味を持っている。したがって、それは改憲の重要な要素であると考えなければならぬと思います。労働法制解体反対は、改憲阻止の闘いの中心に座らなければならない。

ところが、労働法制解体に対する反撃は有効に組織されているとは言えません。メディアは「賃上げをしないと経済成長は成り立たない」と言う。しかし、〈解雇自由・正規職ゼロ〉が進行しているから賃金は上がらないのではないか。

メディアはアベノミクス批判の最も根本的な力を見ない。私

解雇撤回・JR採用を求めるJR東宛署名 1万5742筆 (16年6月16日現在)

9政治和解をのりこえ闘いの旗を巻かずに国鉄闘争全国運動を立ち上げて闘ってきたことがこの情勢をつくり出した。

切り開いている情勢を確認し、国鉄闘争を飛躍的に11月労働者集会に向かおう。

9政治和解をのりこえ闘いの旗

港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。

この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

関生は今春闘で、安倍の官製春闘ではなく、自らの闘いの中心で賃上げを決定する原則のもとで闘い、社会的水準を上回った賃上げ額と、賃上げの原資を大企業と取引関係改善の中で得ら

る。この闘争は、動労千葉・港合同・関生支部の3単組による11月労働者集会にその精神が引き継がれています。この闘争は日本の階級的労働運動の再生を切り開く運動です。

アベノミクスの大企業中心の経済政策は客観的には犠牲を受けているものが団結できる条件を与えています。この客観的条件を闘いの中で解決する指針を示したことです。

われわれは弱肉強食の資本主義を打倒し、競争社会ではなく、共生・共同社会、労働者人主体の社会を目指す運動を推進し、強化する必要があります。成果を継続・安定させるには、組織拡大が絶対必要条件であります。情勢に確信をもって勝利するまで闘い続けることをここに表明します。

情・志・力を一つにしなければなりません。国鉄闘争全国運動を前進させ、世界の労働運動に力強く加わっていきたく思います。私たちは、世界の労働者の感情に共感し、世界を断固として継続しよう。

田中康宏 (国鉄千葉動力車労働組合委員長)

国鉄闘争はすでに30年、長い闘いですがこれだけ多くの力を貸して頂いたことに心からお礼を申し上げます。この時代だからこそ私たちは国鉄闘争を断固継続していく決意です。この時代だからこそ国鉄闘争にもっと大きな力を貸して頂きたい。

安倍政権は、憲法改悪と戦争に向かつて突き進んでいます。国鉄分割・民営化から始まったことを。だからこそ国鉄闘争を断固として継続しないといけません。その裏で戦後労働法制の抜本的な解体攻撃が進められています。正社員ゼロ、解雇自由の攻撃です。これはもう一つの改憲

に必ず日本の労働者は闘いに立ち上がる。これが戦争反対の声と結びついたら日本の労働者は間違いなく歴史を動かす最前線に登場します。

安倍政権は労働基本権を打ち砕こうとしています。これは間違いなく、深い労働者の怒りの声を呼び覚まします。この闘いは、すべての労働者の怒りの声を結集し、統一し、共同させ、これまで後退してきた労働運動の現実をつつがえして、もう一回、闘いを甦らせる基盤に絶対になります。

30年間の闘いのすべての蓄積が、これから生きてくる時代が来ている。だから「国鉄闘争を断固として継続しよう」を訴えたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉

を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権は、1億総活躍プランの中で「非正規」という言葉を日本からなくすと宣言した。正社員をなくすことです。ここで労働者が立ち上がらないでどうするのか。これは労働者の権利を守る闘いは、戦争を止める闘いです。そういう闘いに国鉄闘争はもう一歩立ち上がっています。多くの仲間を結集をお願いしたい。

安倍政権の労働法制大改悪と闘う

署名10万筆で団体交渉かちとる

中村仁(動労千葉争議団)

皆さんのおかげで自分たちは今も解雇撤回を闘うことができている。

去年6月30日の最高裁決定を受けて不当労働行為が認められたわけですが、それだけではなく動労千葉が国鉄分割・民営化に対してストライキで闘って解雇者と処分者を守って闘い続けてきたことが今につながっている。

動労総連合の旗のもとに結集し闘う

小玉忠憲(国労秋田闘争団)

組合員が駅や希望しない職場に飛ばされてもJRにこだわって闘っています。自分の仕事を奪われ、仕事を取り戻す闘いを

東北大学では、3200人以上の非正規教職員に、2年後の18年までに5年間勤務した者を全員解雇すると通告してきたそうです。就業規則を変更し、「正

規教職員と同等」「同等以上の成果を出すと見込まれる者」のみが無期雇用転換となるということです。断じて許すことはい



韓国鉄道労組のキム・スンシクさん(右)とイ・ジナンさん(左)

と正規を超え、闘いを大きくしていきたい。

署名10万筆を超えてJR東日本本社に団体交渉を開かせる力にしていきたい。清算事業団に行かされた1047名の当該、動労千葉9人をJRに採用させ闘いをしていきたい。闘い続けます。よろしくお願ひします。

改悪を阻止した闘いは決定的です。改悪された労働契約法がどうあろうと、団結を崩さず本気で闘えば絶対に勝てる。

私たち4人の原告は、政治和解を拒否して、解雇撤回闘争の継続を宣言したために、国労から組合員資格を奪われて追放されました。資格回復訴訟において国労は「解雇されて企業に籍のないものは組合員ではない」とい

の和解によって解雇は不当ではなくなくなった」というわけですが、JR資本との闘いを完全放棄した国労は、もはやまともな労働組合ではありません。

最高裁に上告してまもなく1年になりますが、われわれは結論を待たずに断固として動労総連合の旗のもとに結集して闘いぬく決断をしました。九州の羽

総連合・九州を結成し、元北海道闘争団の仲間を3月に動労北海道結成準備会を立ち上げました。われわれは国鉄分割・民営化を絶対に認めません。国鉄闘争

はけつして過去のことではなく、青年労働者・学生の未来を切り開く現在進行中の焦眉の課題です。勝利するまで団結してともに闘いましょう。

〈現職復帰・JR採用〉の闘い

葉山岳夫(動労千葉顧問弁護士)

中曽根は「国鉄分割・民営化を断行して国労・総評をつぶし、お座敷をきれいにし、新しい憲法を床の間に安置する」とほざきました。安倍晋三は、アベノミクスの大破産を隠蔽し、新興国の経済危機のせいにして人民収奪の消費税の大増税期を延期しました。目先の参院選を乗り切って緊急事態条項や9条改憲を強行しようとしています。

国鉄分割・民営化に反対する動労千葉のストライキは、28名が不当解雇されましたが、原則的に闘って東京高裁で28人全員の解雇撤回をかちとりまし

た。ストライキで動労千葉組合員は、停職処分が不採用基準に該当するとしてJR不採用・清算事業団送りにされた上で1047名の仲間と共に解雇されました。これに対して東京地裁・白石判決、東京高裁・難波判決は不当労働行為と断定しました。鉄建機構側はこれを不服として上告しましたが、最高裁は昨年6月30日、上告を退けて不当労働行為が確定しました。しかも名簿不記載基準は、当時の職員局長の葛西敬之と国鉄総裁室長である井手正敬のみならず、JRの設立委員会委員長・斎藤英四郎が加担して策定したことが、懇談議事録によって明確になりました。

「すべての基地を撤去せよ」の怒り

宮城盛光(全国運動呼びかけ人/北中城村議)

沖縄では5・15直後から元海兵隊の軍属による女性殺害事件が起きている。140万人県民の怒りが「すべての基地を撤去せよ」となって爆発し始めています。6月19日には10万人県民大会がもたれます。

の怒りが「すべての基地を撤去せよ」となって爆発し始めています。6月19日には10万人県民大会がもたれます。

広範な労働組合の統一と共同行動を

芹澤壽良(高知短期大学名誉教授)

動労千葉が国鉄闘争を最高裁まで全力を挙げて闘い、却下されたとはいえ、要求を堅持して、その後も国鉄・JRへ可能な要求運動をみだし、取り組んでいること。そして今日、労働法制の抜本的改悪の闘いの重

要性・緊急性を全国各方面に訴える活動に対して心から敬意を表するものであります。

悪と闘った歴史的经验、87年以降の政府・財界の改悪に対しては、十分な闘いではございませんでしたけれども、共同した闘

いを展開して、重要な改悪を阻止する中で、解雇自由の原則の規制化など大きな改悪を阻止し、撤回させ、解雇権濫用の法理を規定化させるなどの成果をかちとっています。

日本と韓国で闘いの課題は似ている

金二元重(国鉄闘争全国運動呼びかけ人)

最近の日本と韓国の労働情勢、また政治情勢を見ていくと恐ろしいまでに似た状況です。つまり労働市場、労働法制改悪と、民主主義の破壊が同時進行していると感じざるを得ません。闘う課題も似ている。

韓国ではさる4月、直前までのマスコミの予想を覆して総選挙で与党セヌリ党が過半数割れを起す歴史的な敗北を喫しました。民主労総ハンサンギョン執行部のもとで闘われたゼネス

ト闘争と民衆総決起が与党敗北の一番大きな原因だと思います。選挙情勢としてはけつして有利ではありませんでした。しかし、そのなかでも民主労総は戦略候補3名を当選させました。

そのうちの一人、ウルサン北区で61・5%の支持で当選したリュンジョンホンは、1986年に現代自動車に入社し、翌年労働者大闘争を経験して、区議・市議・区長を経験し、16年間、労働組合出身者として地方の議

労働法制改悪はもう一つの憲法改悪

鈴木達夫(国鉄闘争全国運動呼びかけ人/弁護士)

労働法制の大改悪は、もう一つの憲法改悪と言って過言ではない大攻撃です。

労働者の団結を認めて彼らがギリギリの妥協を迫られた団体法・社会法を、国鉄分割・民営化と踵を接して、独立で対等な使用者と労働者の1対1の契約関係とする根本を転換する大攻撃が始まった。これもまた資本

主義の核心に関わる大攻撃です。

労働契約法の本質が、戦後労働法制、世界的な労働法制を解体していく、労働者の団結・連帯を根本的に否定したところに成り立つ大攻撃であることを絶対に逃してはならない。

労働者が生き延びるために資本主義が生かすために労働者の団結を認めて彼らがギリギリの妥協を迫られた団体法・社会法を、国鉄分割・民営化と踵を接して、独立で対等な使用者と労働者の1対1の契約関係とする根本を転換する大攻撃が始まった。これもまた資本

主義の核心に関わる大攻撃です。

労働者が生き延びるために資本主義が生かすために労働者の団結を認めて彼らがギリギリの妥協を迫られた団体法・社会法を、国鉄分割・民営化と踵を接して、独立で対等な使用者と労働者の1対1の契約関係とする根本を転換する大攻撃が始まった。これもまた資本

主義の核心に関わる大攻撃です。